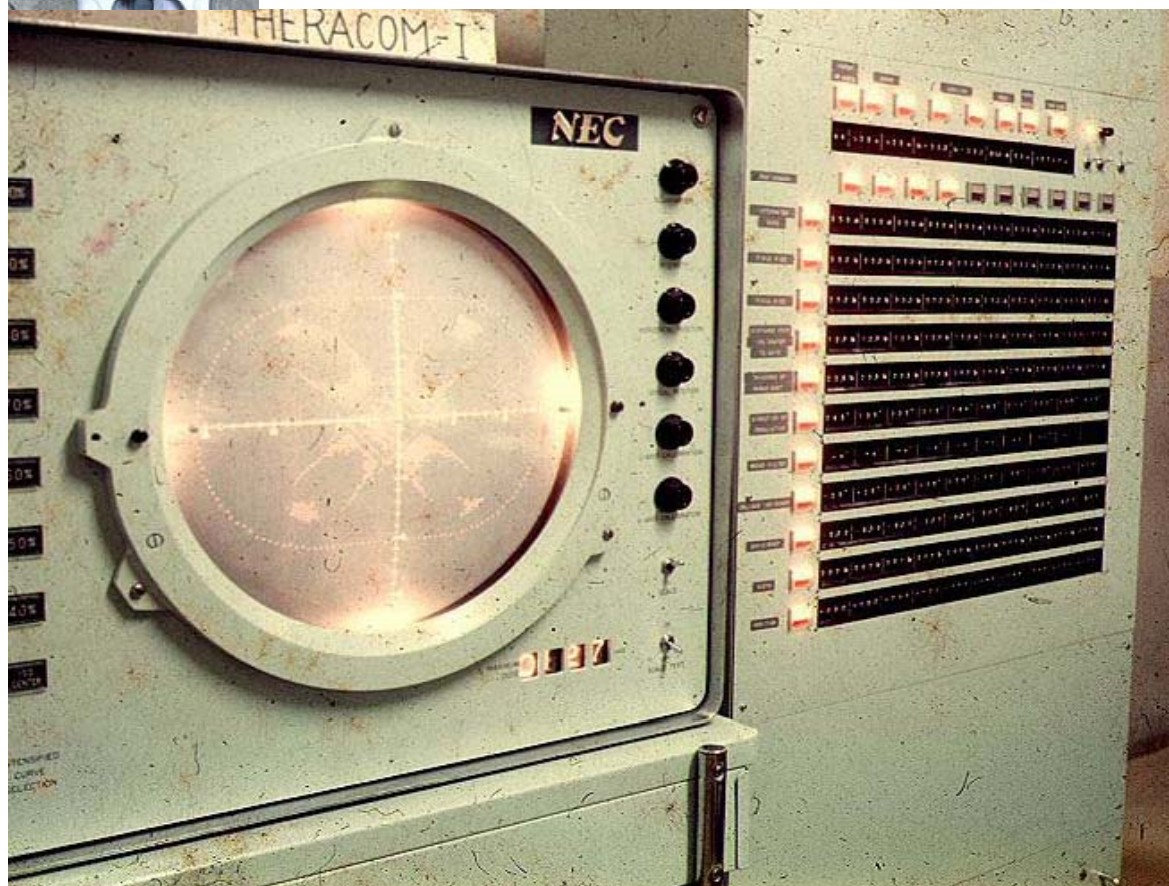




稲邑清也氏

日本電気稲邑氏他と共同開発したデジタル放射線治療計画装置THERACOM 1969年



これが日本で最初のデジタルコンピュータ化放射線治療計画装置でした

この装置は国立がんセンターのリニアック治療室で治療中に線量分布を即時表示できることを目標として製作されました。

放射線治療関係の情報は治療現場でデジタル記録されました。

この時点では中央のコンピュータとの情報交換はできませんでしたが、後に可能になりました

現場での記録は大切です。